

ボランタリーハウスとは...

孤立しがちな高齢者や障害のある人々など、地域住民（ボランティア等）が自宅から歩いて行ける場所に気軽に集い、「協働」で活動内容を企画し、ふれあいを通して生きがいづくり・仲間づくりの輪を広げる拠点づくりの活動です。

現在各務連合支部では、ボランティアの皆さんのお骨折りにより、三箇所（市全体では六十七箇所）で活動しております。

ボランタリーハウスをたちあげると、助成がなされます。

たちあげていただけの方は、お近くの民生児童委員にご相談ください。

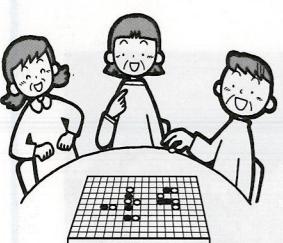


ふれあい囲碁（代表 足立 錦之）

（毎週火曜日 十二時より

各務福祉センター）

囲碁の初心者から有段者まで、和気藹々ひと時を楽しんでいます。「月には「ふれあい囲碁大会」を催し、大勢の愛好家が参加し、熱気に満ちています。



ボランタリーハウスおがせ便り
細く長く、
気付いてみれば
足かけ九年

-3-

「ボランタリーハウスおがせ」の出席確認は、いつもこんな声掛けからみな集つて参ります。そして、少し間をおいて、気持ちが落ち着いてきた人から、カーサ・レスペートの介護福祉士さんに出席者一人ひとりの健康チェックを実施して頂きます。

その日は、いつも午後一時前後になりますと、保育室は馴染みのお顔で賑わって参ります。「なーにー、元気しどった?」「やつとか目だがねー、ちーとも見んかったけど、まーよーなーした?」…

ボランタリーハウス船山

（代表 木村 明）

十四時より船山西町集会場

絵手紙・野外散策・スケッチ



などを通して、地域の人々の重要な交流の場となっています。十月には、恒例の「町民作品展」を開催し、町内のかたの種々の作品を展示し、多くの人々に鑑賞してもらっています。また、訪れた人には、小平利市様はじめ出品者の手作りのペンダントや作品がプレゼントされ喜ばれています。

ボランティアハウスおがせ

（代表 小脇 幸子）

毎月第二木曜日 十三時三十分より

各務福祉センター

毎回、手先を使った人形遊び道具・絵などその時期にあつた作品を作製したり、体操・ゲーム・歌等で体を動かしたりして、高齢の方々がとても楽しみにしています。また、いつも、心のこもった手作りのおやつを戴き、笑しながら懇談しています。秋には、南木曽温泉に行き親睦を深めました。



平成十七年度から二十一年度までの五年間、市社協の活動として実施された地域コミュニティ会議を、支部の独自活動として、昨年度に続き本年度も各務福祉センターで開催しました。寒い夜の会合でしたが六十数名の方の出席を戴き熱心に協議しました。

各務原市福祉総務課より、市のボランティア活動の方向、市社会福祉協議会より具体的な方、カーサ・レスペートより相談活動等についてお話をいただきました。

その後、地域の各種団体の活動の実態報告がなされました。

それに基づいて、意見交換や質問をしました。市の組織や団体に遠慮なく相談し、ボランティア活動を広げ、様々な活動に進んで参加し、地域の結びつきを一層深めようと言った意識を高めました。

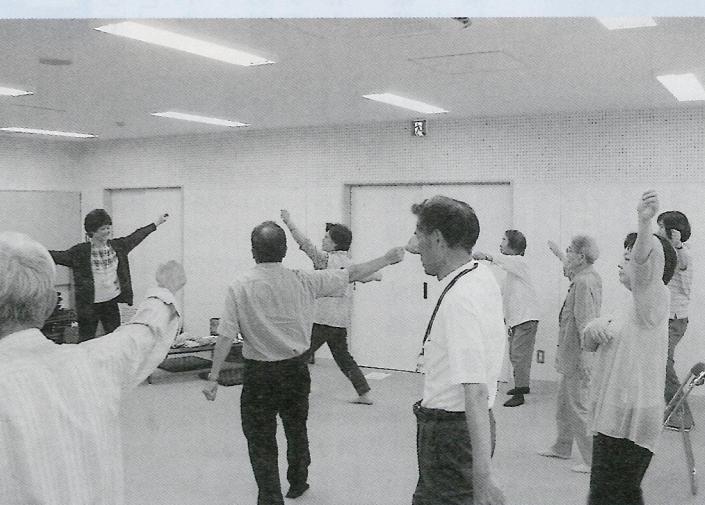
困ったことは、地域包括支援センターへ

福祉懇談会（介護予防講習）

超高齢化が進む中で、様々な問題が起こる懸念があります。7月9日（金）カーサ・レスペートのご指導を仰ぎ、福祉懇談会（介護予防講習）を開催しました。

地域包括支援センターの役割や、困ったことは遠慮なく相談して欲しい等のお話の後、スタッフの皆さんの寸劇を披露いただき、健康体操で体をほぐしました。

高齢者と若い世代の結びつきを図っていく地域社会作りが求められており、地域の果たす役割が重要であることも教えられました。



-2-

地域コミュニティ会議開催

地域の結びつきを深めよう

●●●● 地域ふれあい広場 ●●●●

平成17年度より、「3世代ふれあい活動」の伝統をいかして、社会福祉協議会各務連合支部の活動として「地域ふれあい広場」として、継続発展させています。平成22年度も4月を除き毎月1回（年間11回）各地区的公民館などで開催しています。

本年度は、小脇幸子様のアイデアによる牛乳パックを再利用した、サッカーボールを作り、澤井明美様、民生児童委員の皆様方の指導により、ゲーム・囲碁・バルーンアート・綿菓子づくりなどを体験して、ふれあいながら楽しく充実した活動をしております。

自治会・青少年育成市民会議・子ども会育成会・シニアクラブ・近隣ケアグループ役員様等のご協力に、厚くお礼申し上げます。

地域ふれあい広場に参加して

◆私は、11月20日（土）に、地域ふれあい広場で西町公民館へいきました。

公民館には自治会の方やボランティアの人たちや近所のおじいさんやおばあさん、小学生の子がたくさん参加していました。最初にボランティアの方が用意してくださった牛乳パックでサッカーボールを作りました。作り方は、おじいさんがていねいに教えてくれました。出来たサッカーボールでみんなとゴール向って走って遊びました。次に囲碁を教えてもらいました。最初なかなか回せませんでしたが、おじいさんに教えてもらいうまく回せる

ようになりました。綿菓子も作って食べました。bingoゲームでは、私は6年生だったので、前でくじを引くお手伝いをしました。大きな声で読むのは少し恥ずかしかったけど、みんなに聞こえるようにがんばりました。みんなも楽しそうにカードをぬいていました。私は、一番最初にそろい、たくさんの景品の中から好きなものを選びました。2時間という時間だったので、風船を作る遊びは、どちらになってしまったけど、ボランティアの方が作ってくださった花や動物や剣をみんなもらいました。

地域ふれあい広場は、いろいろ人たちといっしょに遊んだりお話ができたりして楽しかったので、たくさん的人に参加してほしいと思いました。次の地域ふれあい広場にもいきたいです。

（長縄 百華）

◆やって良かったと思うものは、BINGOと囲碁と、綿菓子です。毎年やるといいと思います。サッカーボールは、1年生など難しいので、もうちょっとがうものを作ればいいと思いました。バルーンアートは、たくさんの種類があったのでやめずに続けていけばいいと思いました。

（横山 耕季）

◆私は、地域ふれあい広場で、地域の人たちが、サッカーボールの作り方を優しく説明してください、小さい子から大人まで楽しく作り、楽しく遊べたと思います。なかでも、私は、囲碁が楽しかったです。理由は、コツを覚えながら、友達と新しい技を考えて遊べたからです。今年の参加者はすくなかったので、来年は、もっとみんなに来てもらって地域の人とのふれあいの輪を広げてほしいと思いました。

（早川 瑞那）

平成22年度 地域ふれあい広場参加者数

期日	場所	子ども	婦・被服等	枚方町額	計
5月15日	各務福祉センター	13	16	13	42
6月19日	山の前公民館	30	15	11	56
7月3日	須衛公民館	18	15	12	45
8月28日	池端公民館	26	10	15	51
9月25日	須衛公民館	20	10	15	45
10月23日	船山西集会場	13	7	9	29
11月20日	西町公民館	27	15	13	55
12月18日	温井公民館	11	17	15	43
1月15日	会本公民館	9	11	15	35
2月19日	東部公民館	20	23	11	54
3月19日	おがせ団地公民館				
5月～2月までの合計		187	139	129	455





また、これらに先立つて、平素世話役を担つて下さいるボランティアの方々のご都合も考へ、当日出席者の皆さんがあ集まりの前、午後ほんの限られた時間帯を利用して、毎回その日の創作内容や試作説明を実施し、開始に備えています。

やがて、出席者皆さんのが健康チックが終了、次第、次に体を徐々にほぐして頂く目的で、今度は健康体操を行なつて、心身共にリラックス気分を体感じて頂いています。

そして当日のメイン活動(目的 \Rightarrow 後述)でもあります創作等(季節の作品作り・演芸・音楽・年度カレンダー・年末しめ縄づくり等々)のあと、ついで

の時間とでもいいましょうか、お茶うけ憩いの団

欅のひと時をお楽しみ頂いております。

この様に、これまで皆さんに真似ごとのような数多くの作品づくりに専念して頂いて参りましたけれども、それこそ、オリジナルな物になればなるほど、そこに感動と愛着が増し、皆さんに大変喜ばれて頂けたこと、心から嬉しい、むしろ活動のつど励みとさせて頂きました。誠に有難うございました。

活動というからには、むつともさき活発な内容であるべきかとも思つたり致しますが、何分にも限られた台所事情ゆえ、ボランティアでお世話を下さった方々(左高敬子さん・足立ひろ子さん・大谷美保子さん \Rightarrow 三人は最初平成十五年一月から、松坂正子さんは途中十九年から)には、本当に長年ご協力下さり、誠に有難うござります。

ここで前述 \Rightarrow 目的についてですが、平成十二年社会福祉協議会ふれあい・さきいきサロン事業実施要綱には、「サロンの目的」に沿つた活動とあり、住民が歩いて行ける場所で、そこには高齢者の口頭の閉じこもりを防止し、ひいては地域の人々との交流の中で、生甲斐のよどい \Rightarrow になること、とつたつてあります。

ただ出席し易く、お茶うけ・雑談だけの場では、どうしても人のうわさ話(家族内・ \Rightarrow 近所・お友達など)になり易く、人を非難する場所にしない為にも、認知症予防の観点から、誰にでも出来て、手先を使



う内容の活動と、筋肉の老化を予防する体操をして頂くことに心がけ、これを私達のモットーとして実践して参りました。

おわりに、地域で、この「ボランタリーサービスおかげ」ご利用対象者七十歳になられた方々は、是非お気軽にお出掛け下さい。

また、希望するメーリーの時だけの出席でも構い

ません。お待ち致しております。